



イベント 行事 カ レ ン ダ

半袖のシャツの軽やかさが、なんともうれしい季節になったと思っている矢先、あっという間に梅雨入りしちゃいましたね。青森県内のイベント会場日時(予定)をご紹介します。 ※お問い合わせは、各市町村商工会・観光課へ

- 6/28~29 わんにゃんふれあいランド2014 (三沢航空科学館)
- 6/21~7/21 花菖蒲まつり (手づくり村鯉艸郷)
- 7/5~6 奥入瀬ろまんパークフェスティバル (道の駅おいらせ 奥入瀬ろまんパーク)
- 7/5~6 A-Line青森クラブフェア (モヤヒルズオートキャンプ場) …雑貨好きにおススメです。

# Interior design

今月の気になるチェア  
トウキョウシェーズロング

印象的な波打つフォルム。  
1940年にシャルロット・ペリアンが  
デザインした竹製のシェーズロングが復刻!

トウキョウ シェーズロング  
素材:竹  
サイズ:W65.5 D150 H65cm  
デザイナー:シャルロット・ペリアン  
メーカー:カッシーナ・イクスシー  
価格:756,000円(税込)



1940年に一点ものとしてデザインされた竹製の「トウキョウ」シェーズロング。日本に住み、働いていたペリアンは「LC4」シェーズロングの素材を変え、新たな造形を生み出しました。柔軟な竹の加工技術を、その可能性の限界まで推し進めたこのプロジェクトは、人間の体のくつろぎと自然との詩的な融合を実現し、西欧のデザインに日本の要素を見事に取り入れたのです。復刻にあたりカッシーナは素材の幅を広げ、バンブー、チーク、およびピーチ材の3種類を商品化。セミアウトドアユースとしてもお使いいただけます。美しく波うつフォルムは、カッシーナの見事な木工技術により再現されています。

## 安藤忠雄

十和田市で現在建設を進めている教育プラザ(仮称)の設計者である建築家・安藤忠雄が7月13日に十和田の文化センターで「地方都市の生き残りをかけて」という題材で講演会を行う事をうけ、今月は安藤忠雄についてちょっとだけご紹介致します。子供を出産するまでは趣味は建築探訪というほどではないが、旅行の際には有名建築家の建物を見に立ち寄る程度の趣味があったので、世界の安藤忠雄の建物を近所に見に行けるというのが単純にうれしいです。十和田市は十和田市現代美術館を設計した西沢立衛。先日講演会をされた市民交流プラザ(仮称)を設計した隈研吾…予約していたのに急用で行けなかったのが残念です。等々、有名建築家の建物が十和田市内に密集しているのはとてもすごい事だなあと思います。十和田市すごいなあそれに比べて三沢は…とかちよつと思いましたが、実は三沢にも有名建築家の建物があったんですね。三沢アイスアリーナは黒川紀章の設計だったって知ってました?お恥ずかしながら私最近知りました。話はそれでしたが、今回の安藤忠雄の講演会で地方都市の生き残りをかけてという題材。とても興味があります。設計コンセプトは、あくまで今までの社会福祉に関する公共施設が老朽化したことから、教育の向上の拠点施設として時代にふさわしい生涯学習の振興、サービス提供の場及び研修、研究の支援と子供と保護者の支援となる複合施設の整備を目的としているとなっているので、観光客を目的としているわけじゃないんですね。どういふお話になるのでしょうか。安藤忠雄は「人生というものは所詮どちらに転んでも大した違いはない。ならば闘って、自分の目指すこと、信じることを貫き通せばいいのだ。闘いであるからには、いつか必ず敗れるときが来る。その時は、自然に淘汰されるに任せよう」という「不便なら生活を変えればいいじゃないか」的な発想なので、かの有名な雨の日は傘をささないトイレに行けない中庭を生活の中心とした住吉の長屋には、「単純ではあるけれども実際には単純ではない、物理的にはどれほど小さな空間であっても、その小宇宙のなかにかけがえのない自然があり豊かさがあるような住宅をつくりたかったのです。」と述べている。施主との信頼関係があってこそだ



## キャベツと納豆の和風おつまみサラダ

これ、ハマります。



材料(2人分)  
キャベツ 120gくらい  
納豆(付属のタレと辛子も) 1パック  
海苔 大1枚  
麺つゆ(3倍濃縮) 大さじ1/2弱  
マヨネーズ 大さじ1~  
■ お好みで足す材料  
追加で入れる辛子 チューブ2センチ程度  
卵黄や温玉など 1個  
海苔(飾り用) 適量

- 1 キャベツを千切りにする。
- 2 卵黄と刻み海苔以外の材料をボールに入れ、ぐるぐる混ぜ合わせる。(海苔は手でぐしゃぐしゃとして入れる)
- 3 最後にお好みで卵黄や刻み海苔を上に乗せ完成! とっても簡単です。

コツ  
※キャベツは千切りが一番シャキシャキします。(細めがお勧め)  
※長めにぐるぐる混ぜると美味です ☆  
※麺つゆは納豆付属タレの濃さで加減してください。